

【高等部】シンガポール短期交換留学 第5日目（3月29日）

本日は、HCIの陸上部が全国大会に出場するため、高校1年生の学年全員(1000人ほど)で昼から応援に行きます。この日に限り、コースごとのユニフォームを着ることが許されているので、午前の授業はカラフルなTシャツを着て行われ、普段とは違う雰囲気でした。

授業に参加するのは今日が最後になるので、生徒たちはクラスメイトにお土産を配る生徒も多く見られました。

昼食を食べてから、地下鉄に乗って国立競技場へ。

クラス単位でまとまって座り、HCIから出場する選手を皆で応援します。

バディー達が気を利かせて、それぞれのコースのTシャツを貸してくれました。

Tシャツは1枚しかないのに、自分は体操服でいいから使って！と快く手渡してくれるバディーもいました。

陸上競技が始まると、会場は熱気に包まれ、選手の健闘を見守りました。



HCIからの選手たちの大健闘とともに幕を閉じた陸上競技大会のあとは、寮に帰って、バディー達が送別会を企画してくれました。

バディー達が用意してくれたシンガポール料理を食べながら、みんなでゲームをしたり、歌やダンスを楽しんだりしました。

また、今回の訪問期間を通して、バディー達が密かに記念ムービーを作成してくれました。内容も素晴ら

しく、この1週間で築いた彼らの関係が、とても深いものだったことが感じられました。

最後に、明日の自由散策に来られないバディー1名から、生徒たちにむけてお別れの挨拶がありました。彼は非常に一生懸命、生徒たちがシンガポールを楽しめるようにいろいろなことを考え、企画してくれました。そんな彼の挨拶はとても感動的でした。彼らが11月に日本に来る時の再会の約束をし、送別会はお開きとなりました。

初対面のときの緊張した様子が嘘のように、どんどん距離を縮めていく彼らを見て、とても嬉しく思いました。明日は滞在最終日です。それぞれ、やり残したことのないう、この研修を締めくくってほしいと思います。

